



びーのびーの通信

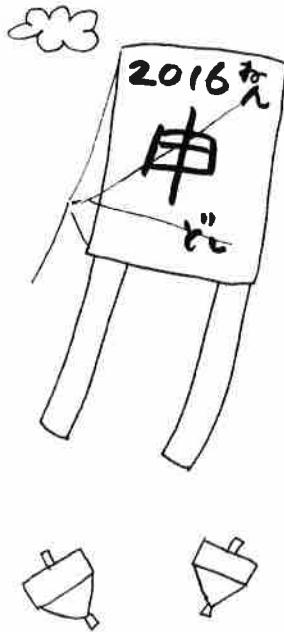


明けましておめでとうございます!

NPO 法人びーのびーの
理事長 奥山千鶴子

少子高齢化が進む日本では、乳幼児を育てているご家庭は本当に地域にとって宝物のような存在です。年末年始を通じて、子どもたちが久しぶりに会う人たちにも、未来への希望や元気をもたらしてくれたのではないのでしょうか。

さて、本年度から始まった子ども・子育て支援新制度。皆さんにとっては、幼稚園や保育所の制度が変わっていくということで関心も高いことと思います。特に港北区では幼稚園の約半数が新制度に移行し保育料が所得に応じて変わるという変化や、びーのびーのが運営する「ちいさなたね保育園」のような小規模保育事業など新しいタイプの保育事業が増え、子育て政策が大きく変わった年でもありました。制度が大きく変わっていく背景には、市町村が乳幼児の育つ環境に対して幼稚園・保育所、就園前の子どもたちを含めこれまで以上に責任を持って関わっていくことや、乳幼児期に必要な学び、子どもの育ちの質について社会が責任を果たしていこうという考えかたがあります。



そのような流れの中、特に3歳未満の乳幼児の育ちの問題にも関心が高まりました。自分に一番近い大人の影響を受けやすく、感情が大きく育つこの時期、安心して育つ環境があれば、気持ちを表現してその子なりに外界への挑戦ができるといわれています。最近「おかあしゃん。はあい。」という絵本をいただきました。全頁がいろいろな生活場面で、「おかあしゃん。」という子どもの言葉がけと「はあい。」の母親の応答の繰り返し(おとうしゃんも出てきます)ですが、子どもの「おかあしゃん。」の言葉がけには、できたよ、おいしいよ、さわっていい?、大丈夫かな?、みてみて! がんばれるよ、甘えていい?などの感情が読み取れます。親子の関係はこの繰り返しこそがすべてですね。

でも、親はいつでも余裕をもって応答的に「はあい。」と関われるとは限りません。子育てひろばでは、親子の日常を大切にしつつ、大人が余裕を持って日々暮らせるよう、また子どもの関わりの社会をちょっと広げのお手伝いできればうれしいなと思います。また、子どもに応答的に関わるのがしんどいときには遠慮なくご相談ください。親子の交流の場を中心に活動している私たちですが、一時預かり、グループ保育、小規模保育、情報誌作成等と少しずつ子育て支援の幅を広げてきたのは、多様な関係団体との協働・連携のもと、子育て家庭が必要とする支援ができる体制を整えたいという思いからです。

春には新たな活動拠点として、港北区地域子育て支援拠点とろっぷのサテライトがオープン予定です。また保護者の方々に寄り添って相談を行い、必要な情報提供や利用できる事業や活動を紹介する「利用者支援事業」が、とろっぷに「横浜子育てパートナー」として入ります。

ご縁があってこの地域で子育てをしている皆様にとって、今年も良き一年となりますよう、スタッフ一同心よりお祈り申し上げます。





ひろばの風景

最近のひろばでのちょっとしたブームは「エビカニダンス」の曲と共にみんなで踊ること。小さい子どもたちは体いっぱいリズムをとり、少し大きい子どもたちは

「前かがみ・・・」「後ろにのぼす・・・」「脇をのぼして～」と踊る。大人も一緒にやってみるが意外と良い運動・・・大人は一回踊ってヒーヒー言っているのに子どもたちは3回4回ばかり踊りその後、ひと息つく間もなくそのままお外で三輪車で鬼ごっこが始まる・・・みんな・・・元気だね！！

商店街、近隣の皆様にはひろばに来ている子どもたちをいつもあたたかく見守っていただきありがとうございます。今年も一年ご迷惑をおかけすることもあります。どうぞよろしくお願いいたします。（菊名ひろば代表 斎藤）



ゴリさん☆マメさんの「スライド&トークショー」、盛況でした！

去る11月19日に港北公会堂にて、小西貴士先生と大豆生田啓友先生による『スライド&トークショー』を開催しました。お天気にも恵まれ、参加者はおよそ300名と盛況でした。実行委員を務めたスタッフより報告します。

6月から始まったスライド&トークショー実行委員会。『ぎゅっと』の構成メンバーである港北区内にあるどろっぴ、「たかたんのうち」、ひだまり、こんぱいとうのスタッフとの顔合わせから11月まで、ドキドキしながらも意見交換を繰り返し、協力しながら当日を迎えました。「ゆっくり自分の時間を過ごしてもらいたい」ための100人保育。これが、私たち裏方である実行委員の最大のテーマと感じていました。

公演終了後、お子さんを迎えに行く保護者の方々の顔がどこか皆スッキリして輝いているように見えました。保育会場にいたスタッフからも、「お母さんの行きと帰りの表情が本当に違い、生き生きとした笑顔でお迎えに来られたのが印象的でした。」と言ってもらえたことは本当に嬉しかったです。

信頼してお子さんを預けてくださった参加者の皆さん、安全に保育を実施するために尽力してくださった皆さん、たくさんの気持ちがつながって成功できた今回のイベントだったと思います。支えてくださった皆さま、本当にありがとうございました。

反省点も多々ありますが、私自身にとっても良い経験となりました。アンケートには、今後への期待を込めたコメントも沢山いただきましたので、この経験をつないで、また何かステキなもの☆をお届けしたいと思っています。（スタッフ K）



「子どもは他のいのちと相性がよい」
「子どもは子どもを育てている」
「子ども時代はおとなの壘盤。おとなの中に子ども時代がある」という言葉が心に残りました。

育児で自分を見失いそうになっている友人を連れてくれば良かった！と悔やむほど、素敵な会でした。

日々の喧騒というより自分自身の余裕が持てない毎日がある中で、心と立ち止まれる何気ない時間が最近なかったので、このような機会があって良かった。

おやこの広場びーのびーでは、今回のイベント開催に向けて、会員さんと親子ボランティアと学生インターンと一緒に、ひろばがどんなところかを紹介するパネルの制作や、チラシを幼稚園や保育園に届ける広報に協力してもらいました。子どもと一緒にできる活動がたくさんあります。まずは季節の行事や外遊びから一緒にしてみませんか。お待ちしております！



☆一般参加の場合、ひろば利用料として500円別途いただきます。(P)
 ☆1月は27日の午前、2月は10日、24日の午前に助産師がいます。
 お気軽にご相談を。

1月の休館日は1日～4日の
 冬季特別休館と20日(水)
 です。

★ 防災を考える会 12日(火)11:00～
 子どもがいる家庭の防災について考
 えてみませんか？

★ 赤ちゃんタイム
 13日(水) 9:30～12:30
 月に一度の赤ちゃんタイムです。年齢
 の制限はありません。0歳児の親子の
 ご利用を優先させていただきます。

★ 赤ちゃん体操 19日(火)13:30～
 赤ちゃんとゆったり触れ合いながらの体
 操です。体操の後はお母さんのための
 リラックスタイムもありますよ。要予約:8
 組 参加費:一般500円、会員200円

★ 子育て相談日 27日(水)13:30～
 臨床心理士の伊志嶺美津子先生が子
 育ての中で出会う不安や心配なことを
 一緒に考えてくださいます。

月	火	水	木	金
1 				1 冬季
4 休館	5	6	7	8
11 成人の日	12 防災を考える 会11:00～	13 赤ちゃんタイム 9:30～12:30	14	15
18	19 赤ちゃん体操 13:30～	20 スタッフミーテ ィングの為1日 休館	21	22
25	26	27 子育て相談日 13:30～	28	29

月	火	水	木	金
1	2	3	4	5
8	9	10 赤ちゃんタイム 防災を考える 会	11 建国記念日	12
15 おはなし会 11:30～	16	17 12:00開館	18	19 20日(土) 土曜開館 12時～ 16時
22 赤ちゃん体操 13:30～	23	24 子育て相談日 13:30～	25	26
29				

2月の休館日は17日(水)の午前
 です。

★ 赤ちゃんタイム
 10日(水) 9:30～12:30
 月に一度の赤ちゃんタイムです。年
 齢の制限はありません。0歳児の親
 子のご利用を優先させていただきます。

★ 防災を考える会 10日(水)14:00～
 子どもがいる家庭の防災について考
 えてみませんか？

★ おはなし会 15日(月)11:30～
 元気な子も集まれ！まずは気軽に参
 加してね。

★ 土曜開館日 20日(土)
 12:00～16:00
 (開館時間にご注意ください。)

★ 赤ちゃん体操 22日(月)13:30～
 赤ちゃんとゆったり触れ合いながら
 の体操です。体操の後はお母さんの
 ためのリラックスタイムもありますよ。
 要予約:8組 参加費:一般500円、
 会員200円

★ 子育て相談日 24日(水)13:30～
 臨床心理士の伊志嶺美津子先生が
 子育ての中で出会う不安や心配なこ
 とを一緒に考えてくださいます。

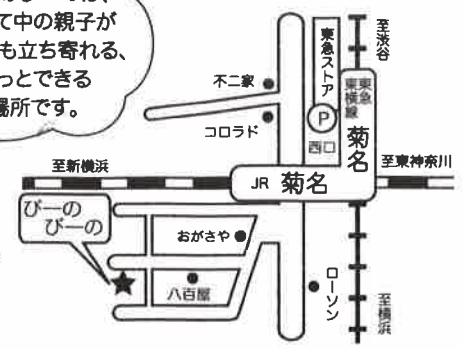
おやこの広場 びーのびーの ひろば利用案内

- ★横浜市補助事業「親と子のつどいの広場事業」
- ★主に0～3歳で未就学の子どもとその保護者が対象です。(ひろば見学は初回のみ無料)
- ★きょうだい同時でひろば利用される場合、2人目以降半額。
 (3人同時利用の場合3人目は無料)6ヶ月未満は無料。
- ★ひろば利用料はびーのびーの運営、維持費として活用させていただきます。
- ★ひろばでの一時預かり…月～金の10:00～15:30
 対象:6か月～3歳以下のびーのびーの会員(ひろば利用概ね5回以上)
 ※4歳以上の未就学児に関しましては、個別に相談ください。
 一時預かり登録料500円、1時間500円、最長4時間まで。
 その他詳細についてはひろばにお越しの際におたずねください。

- 入会金……………1,000円
- 1回利用料……………300円/回
- 1ヶ月フリーパス…2,100円/月
- マタニティ利用料……200円/回
- ビジター利用料………500円/回
- 未就学児(年中・年長児に該当)…300円/回

- ※入会金は1家族初回のみ
- 開催日 月・火・水・木・金 9:30～16:00
 第3水曜日 12:00～16:00
- 休館日 土曜日・日曜日
 祝日・年末年始・特別休館日

びーのびーのは、
 子育て中の親子が
 いつでも立ち寄れる、
 ほっとできる
 場所です。



〒222-0021 横浜市港北区篠原北1-2-18
 TEL: 045-439-7447 FAX: 045-439-7448

まんまーる便り

風が冷たくなってきたけれど、まんまーるの子どもたちはとっても元気です♪
 いつも行く公園は落ち葉で敷きつめられて、とても魅力的☆
 走って落ち葉のじゅうたんにすべりこんだり、
 お友だちと落ち葉のシャワーをかけあったり、
 落ち葉を集めてお料理の材料にして楽しめます。
 公園で見つけたどんぐりや落葉は、自然からの贈り物。
 子どもたちはそれぞれ宝物を見つけては、
 大切に持ち帰りました(^-^)
 これからもっと寒くなるけれど、公園遊びを楽しもうね！
 (スタッフ Y)



★2016年度 まんまーるの募集は、年明けよりスタート！！
 まずは事務局に電話予約→見学・体験→申込受付となります。
 詳細は、1/5～びーのびーのHP他にてご案内いたします♪
 (事務局 TEL：045-540-7422)

【びーのびーの預かり保育】
 大倉山で入園前のお子さん対象の
 グループ保育を行っています。

対 象 おおむね2・3歳のお子さん
 定 員 各コース8名
 コース ①週1コース(月・火・水・木・金)
 年40回、12,000円/月
 ②月2コース(月)
 年24回、7,200円/月
 時 間 9:30～13:00 お弁当持参
 場 所 港北区大倉山3-3-205
 登録料 3,000円(保険料含)
 ※一時預かり、延長保育も行っています。
 問合せ先 びーのびーの事務局
 ☎045-540-7422



びーのびーの手がけているその他の事業

港北区地域子育て支援拠点 どんっぶ
 港北区地域子育て支援拠点委託事業(2006年3月開設)
 横浜子育てサポートシステム港北区支部事務局併設
 開 館：火曜～土曜 9:30～16:00
 休館日：日曜・月曜・祝日・年末年始・特別休館日
 登録料・利用料：無料
 〒222-0037 横浜市港北区大倉山3-57-3
 TEL：045-540-7420 FAX：045-540-7421
 URL：http://www.kohoku-drop.com/

横浜子育てサポートシステム
 専用ダイヤル
 TEL：045-547-6422
 ※月曜～土曜 9:00～17:00

アクセス：東急東横線大倉山駅徒歩10分
 または市営バス6・41系統「観音前」
 下車すぐ



小規模保育事業 ちいさなたね保育園
 平成27年4月開園 定員：19名
 開所時間：平日：7:30～18:30 土曜：7:30～15:30
 横浜市港北区師岡町824 第一ネッキビル1階
子育て関連情報誌の編集・制作・企画※
 幼稚園・保育園ガイドの発行(年1回)、他情報誌の発行
ウェブサイトの編集・制作・運営※
 港北区社会福祉協議会委託事業 子育て情報サイト 港北区子育て
 応援マップ「ココマップ」の運営管理

トレッサ横浜ブログ制作※
 (株)トヨタオートモールクリエイティブ業務委託事業 トレッサ横浜
 HP内「とれおんパーク」の記事を子育て世代の視点から制作
子育てタクシーサービス推進※
 サンタクシー(株)、東宝タクシー(株)との協働事業
 地域の情報提供、利用者対応、研修協力などのコンサルティング業務
事務請負※
 子どもと保育総合研究所の事務局業務
 ※はびーのびーの企画室が担当しています

編集後記

ひろばで突然流行り始めたダンス、動きはエアロビみたいな感じなのだが子どもたちと一緒に歌いながら踊っていると結構ストレスを発散できることがわかった。保育現場では知られているこのダンス「笑う」「体を動かせる」「声を出してストレス発散」3つ一緒に効果があるダンスはあんまりないからよく考えられ作られているんだなあと感心。(と)

びーのびーの通信 No. 178
 発行元 NPO法人びーのびー 発行人 奥山千鶴子
 <編集> 今井幸子 白瀧宏子 高橋直子 戸松綾子
 原美紀 牧谷泰子 米本真貴子 萩原紘子
 <イラスト> 山田弘美 舘 裕香 牧谷泰子

伝言板



私たちは生命のつながりで元気な家をつくります

もくもくはうすとは自然素材を使って家造りをしている工務店です。掲げた経営理念のもと、お客様や職人さん・スタッフとのつながり、そして何より自然の中で生まれた素材を使った健康で安心・安全な家造りを大事にしております。さらに出会ったすべての方を衣食・住から健康にするという思いから、ヴィーガンレストラン「SAIRAM」や、ヒーリングサロン「Shanti」も展開しております。



もくもくはうすから
 自然素材の
 マイホーム
 家造りに対する思い・考え方・発祥の地から
 自然素材のQ&Aなど盛りだくさんの内容です。
 是非本誌さんでお手にとってご覧ください！

もくもくはうす 株式会社

自然素材にこだわった本物の家づくり
 横浜市港北区大倉山3-1-8 〒222-0037
 TEL 045/544/1114
<http://www.moku2house.jp/>



生命のめぐみ Café & Deli

SAIRAM

大倉山本店
 TEL. 045/531/2777
 OPEN 11:30 - 19:00
 SAT/SUN 11:30 - 18:00
<http://www.sairam.jp/>